

はてなの缶詰

病院内では携帯電話やスマートフォンを使って話していいの？



携帯電話やスマートフォン(以下、スマホ)を使って話をする場合、公共の場などでは通話できる場所が決められています。病院内でも通話場所が指定されていますが、よく見ると、指定外の場所にもかわらぬ、医師や看護師が携帯電話やスマホを使っていることも。医療従事者はどうして自由に使用できるのでしょうか？

医療機器などに影響を与えないネットワークを使用

兵庫医科大学病院内で医療従事者が使用している端末は、一見携帯電話のようにも見えますが、実は通常の携帯電話やスマホとは違い、院内のネットワークを利用した「内線電話」と同じもの。医療機器などに影響を与える心配がないので、使用場所は特に限定されず、業務上で緊急を要する連絡用として医療従事者が携帯・使用しています(※)。

また、一部の医療従事者は、主に病棟で患者さんからのナースコールがあった場合に迅速に対応できるように「スマホ」も携帯・使用しています。その他、誤って患者さんに薬品を投与することがないように安全にチェックを行うため、バーコードを読み取る認証業務にもスマホを利用しています。

※これらの機器は医療機器に影響を与えるものはありませんが、医療機関でもより安心・安全な通信機器の活用のために総務省や厚生労働省等により指針が掲げられています。当院もこれらの指針に則った利用・機器導入を実施しています。

必ず指定の場所で周りの患者さんにもご配慮を

通信技術が急速に進歩したことで、携帯電話やスマホによる電波干渉などの影響は、昔に比べると随分少なくなりました。しかし、病院には療養中の方が多くいらつしやることを踏まえ、当院では、患者さん自身やそのご家族が携帯電話やスマホで通話する必要がある際には、周りの方への気遣いやマナーも考慮したうえで所定の場所でお話しいただくようお願いしています。病棟内で通話可能な場所には「携帯電話コーナー」という掲示をしてありますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いたします。

